

平成29年度 九州史学会大会のご案内

拝啓 皆様には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、来る12月9日(土)、10日(日)の2日間にわたり、平成29年度九州史学会大会を下記の要領にて開催するはこびとなりました。ご多忙の折りとは存じますが、本学会の一層の発展のため、ふるってご参加下さいますようご案内申し上げます。 敬具

九州史学会大会次第

於九州大学

12月9日(土) シンポジウム

文系地区大講義室(午後1時30分より)

「九州大学箱崎キャンパスの百年—さよなら箱崎キャンパス—」

初日シンポジウムのみの参加費無料

共催：九州大学文学部

趣旨説明(箱崎キャンパス前史を含め)
九州帝国大学の創立・発展と箱崎キャンパス
九州帝国大学の近代遺産
九州大学と留学生
戦後の九州大学と箱崎
討論—九州大学箱崎キャンパスの歴史—

九州大学 宮本一夫
九州大学 折田悦郎
九州大学 堀賀貴・(株)大林組 土橋泉咲
九州大学 永島広紀
九州大学 藤岡健太郎
司会：宮本一夫(九州大学)

懇親会 九州大学生協文系食堂(箱崎文系キャンパス内) (午後6時より) 会費3,500円(学生1,000円)

12月10日(日) 研究発表

(午前8時30分より受付開始)

<日本史部会> (法文系講義棟102番教室) <午前9時30分開始>

律令国家における儒教政策の変遷と意義—一礼の実践と倫理の習得—
在府期足利直冬政権の当知行安堵・闕所政策
14~16世紀東アジア海域における硫黄流通
近世大名による献上儀礼の再検討—表・奥、大奥の視点から—
佐伯文庫形成過程に関する一考察—平戸藩楽歳堂文庫蔵「佐伯侯蔵書目録」の検討—
中村嘉寿と列国議会同盟
九州帝国大学法文学部の歴史学—『史学科の比較史』に寄せて—

九州大学 山下洋平
鳥取県立博物館 山本隆一朗
神戸女子大学 山内晋次
九州大学 越坂裕太
九州大学 岩崎義則
柳川市史編さん係 伊東かおり
東京大学 山口輝臣

<東洋史部会> (法文系講義棟204番教室) <午後1時開始>

元末紹興路における地方政府と地域保全—在地知識人と元朝・張士誠勢力の関係を中心に—

胡宗憲の対倭寇政策をめぐる諸問題—張経弾劾事件を中心に—
漢的秩序の形成過程
歴史遺跡からみる日中関係
清代嘉慶・道光年間における北京の回漕問題

九州大学 飯田和佐
九州大学 夏 歆
福岡教育大学 杉村伸二
筑紫女学園大学 崔 淑 芬
北九州市立大学 堀 地 明

<朝鮮学部会> (法文系講義棟202番教室) <午前9時開始>

日本の古代国家の対外政策と渡来系氏族
高麗恭愍王代後半における対明関係と済州征伐
高麗時代の占察法会について
倭乱における義兵僧の処遇
朝鮮初期三浦倭料の財源と調達方式
朝鮮王朝初期四代の鋳鐘事業
近世朝鮮通信使船の対馬海峡航路
朝鮮前期の対女真政策
李王職雅楽部の奏楽と李鍾泰
戦前の木曾川水系発電所工事と朝鮮人労働者
1960年代の韓国の日本漁船拿捕について
薩摩苗代川の玉山神社祭神「檀君」に対する再考察—文献史料と玉山神社発見遺物から—

早稲田大学高等学院 柿沼亮介
九州大学 李 康 郁
滋賀県立大学 安田純也
九州大学 押川信久
東京大学 六反田豊
九州大学名誉教授 濱田耕策
九州大学 森平雅彦
韓国・全北大学校 朴 正 珉
九州大学 武藤 優
福岡大学 広瀬貞三
日本安全保障戦略研究所 藤井賢二
鹿児島国際大学 井上和枝

＜イスラム文明学部会＞（法文系講義棟203番教室）

（午前の部） 個人発表 ＜午前9時開始＞

オスマン帝国末期からトルコ共和国初期にかけての日本言説 —ムスタファ・ケマル・アタチュルクの事例を中心に—

近代トルコにおける女性像の一事例 —ネズィヘ・ムヒッディンの論説から—	九州大学	田中 みなみ
『星座の書』にみるアラビア語由来の恒星名	九州大学	坂田 舜
『負債に溺れる者』 —マリーン朝期フェズの都市社会における徴税官—	九州大学	長野 真結
	東京大学	篠田 知暁

（午後の部） 企画「イスラーム初期史の地平」＜午後1時30分開始＞

ジャービル・ブン・ハイヤーン『探求の書』が繋ぐギリシア思想とアラビア科学	東京大学	渡邊 真代
アッバース朝宮廷における同性間性愛の理念と実態 —大カーディー、ヤフヤー・ブン・アクサムを巡って—	九州大学	辻 大地
ウンマの歴史の形成と継承 —『アガーニー（歌書）』のイスナードと逸話の分析を中心に—	上智大学	中野 さやか
ブワイフ朝の成立とジバル、ファールス系官僚の台頭	千葉科学大学	橋爪 烈

＜西洋史部会＞（法文系講義棟301番教室）＜午前10時開始＞

箱崎の西洋史学 —歴史の中の九州大学文学部西洋史学研究室—

九州大学 岡崎敦・九州大学 坂本隼人・九州大学 平田哲也

（午後の部） 個人発表

古代ギリシアのコイノンにおける紛争解決 —アカイアとボイオティアの事例から—

	日本学術振興会特別研究員	岸本 廣大
ローマ帝政前期小アジア都市における文化資本の変遷 —経済的持続性をめぐって—	日本学術振興会特別研究員	増永 理考
中世前期におけるイングランド錢貨の図像分析 —c. 600 から c. 1135—	熊本大学	鶴島 博和
プエルトミンガルボの公証人登記簿と商品交換	広島大学	足立 孝
1473年トリア会談再考	宮崎大学	中堀 博司
近代フランス官僚制度における外交官の専門職化 —幕末・明治期の日本に赴任することの意味—	神戸大学	岡本 託
戦後ドイツの「民主主義」とグスタフ・W・ハイネマン —西ドイツの転換期と歴史政策—	東京大学	大下 理世

＜考古学部会＞（法文系講義棟101番教室）＜午前9時30分開始＞

縄文・弥生時代における剥片石器石材の獲得・消費戦略

九州歴史資料館 梶佐古幸謙

弥生開始年代の諸問題 —宇木汲田遺跡出土炭化米の分析から—

九州大学 宮本一夫・弘前大学 上條信彦・弘前大学 田中克典

刷毛目調整工具の樹種と木取りに関する検討

九州大学 三阪 一徳

弥生時代を中心とした建築部材研究の歴史とその課題

九州大学 谷 直子

古墳時代前期における小型鏡の意義 —出土状況の検討から—

さきたま史跡の博物館 中井 歩

7世紀の東日本における横穴墓の出現・展開とその意義

古賀市教育委員会 岩橋 由季

古代山城における石積み技術の基礎的研究

高松市埋蔵文化財センター 渡邊 誠

古代宮都と地方官衙の空間構造についての一試論

奈良文化財研究所 小田 裕樹

古代末期における窯業生産の変容 —丹波・篠窯の須恵器・瓦・緑釉陶器を中心に—

大阪大学 高橋 照彦

中国初期王朝形成期の豫北冀南と長城地帯東部における地域間関係 —土器分析を中心に—

奈良県立橿原考古学研究所 齊藤 希

歯冠計測値を用いた血縁者推定方法の追試：ネパール現代人歯型資料から

九州大学 舟橋京子・石井呼吸器内科医院 石井博司・大阪観光大学 小林茂

当日は、受付にて、参加費1,500円をお支払い下さい（学部生無料）。 ※初日シンポジウムのみの場合は参加費無料です。

なお、本大会出席のため、所属機関への出張依頼を必要とされる方は、下記事務局までご連絡下さい。

〒812-8581 福岡市東区箱崎6-19-1 九州大学文学部九州史学会事務局（考古学研究室） 電話 092-642-4149

E-mail: shigakkai@lit.kyushu-u.ac.jp http://www2.lit.kyushu-u.ac.jp/~shigakkai/